

製品安全データシート

作成日 2002年08月16日
改訂日 2006年07月18日

1. 製品及び会社情報

製品名 EPDM

2. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別:

単一製品

化学名:

エチレン・プロピレン・エチリデンノルボルネン共重合物

成分及び含有量:

化学名	略号	含有量[%]	官報公示整理番号		CAS No
			化審法	安衛法	
エチレン・プロピレン・エチリデンノルボルネン共重合物	EP	100	(6)-47	公費化学物質	25038-36-2

化学特性(化学式):

<EP>

$-(C_2H_4)_l-(C_3H_6)_m-(C_9H_{12})_n-$

危険有害成分:

成分	安衛法	PRTR法
EP	通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性

有害性:

通常の取扱いでは、有害性は低いと予測される。

環境影響:

知見なし

物理的及び化学的危険性:

通常の取扱いでは、火災の危険性は低い。

特定の危険有害性

特になし

分類の名称(分類基準は日本方式)

分類基準に該当しない

4. 応急措置

吸入した場合:

混練・加工・成型作業中に発生する揮発分を吸入して喉、鼻に刺激を受けた場合等は、新鮮な空気の場所に移り、うがいをして口の中を洗浄し、必要に応じて医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合:

必要に応じて触れた箇所を石鹸を使ってよく洗浄する。

目に入った場合:

清潔な水で数分間、充分洗浄をし、眼に傷がついたときや刺激がある時等、必要に応じて医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合:

水でよく口の中を洗浄し、必要に応じて医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤:

注水、泡沫、粉末、炭酸ガスの消火器、防火砂など。

火災時の特定の危険有害性:

熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素、その他の有害ガスが発生し、これらの吸入による危険が生じたりすることがある。

特定の消火方法:

注水、水噴霧、各種消火等使用して屋上から消火する。

消火を行う者の保護:

状況に応じて消火用防毒マスクや防火服等の保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:

保護手袋を着用する。

環境に対する注意事項:

下水、及び公共水域に漏出しないようにする。

除去方法:

飛散したものを掃き集め、適当な容器に回収する。

二次災害の防止策:

火花を発生しない安全な用具を使用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策:

混練・加工・成型作業中に揮発分が発生する可能性があるので、必要に応じて局所排気装置等を使用する。

注意事項:

作業場の整理整頓に努めるとともに、火気を近づけない。

保管

適切な保管条件:

雷火・発火および変質等を防止するため、以下の点を避ける。①直射日光 ②高温、高湿 ③屋外保管 尚、室内保管に当たっても、白熱灯や水銀灯など高温や強い紫外線を出す照明の近くには保管しない。荷崩れ防止のため、段積みには充分注意のうえ出来るだけ低くする。3,000kg 以上の場合、消防法の指定可燃物に該当するので、保管等に当たっては各市町村条例に従う。

8. 暴露防止措置

設備対策:

混練・加工・成型作業において、揮発分の発生があるので局所排気装置等を使用する。
近くに手洗い、洗眼などの設備を設ける。

許容濃度:

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
EP	設定されていない	設定されていない

保護具

呼吸器の保護具:

必要に応じて、保護マスクを使用する。

手の保護具:

必要に応じて、保護手袋を使用する。

目の保護具:

必要に応じて、保護眼鏡を使用する。

皮膚及び身体の保護具:

必要に応じて、作業着、安全靴等を使用する。

適切な衛生対策:

作業後、手をよく洗い、うがいをしてから喫煙、飲食等をする。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状: 固体(塊状)
色: 白色～黄褐色
臭い: 微臭あり
pH: 該当しない

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

成分	沸点	融点	沸騰範囲	分解温度
EP	該当しない	該当しない	該当しない	240℃

物理的危険性のデータ

特になし

その他のデータ

成分	蒸気圧	蒸気密度	密度	溶解性
EP	該当しない	該当しない	0.86g/cm ³	水に不溶

10. 安定性・反応性

安定性:

通常の保管・取扱条件下で安定。

反応性:

通常の保管・取扱条件下で安定。

危険有害な分解生成物:

特になし

11. 有害性情報

急性毒性:

データなし

局所効果:

データなし

悪作性:

データなし

慢性毒性・長期毒性:

データなし

がん原性:

データなし

変異原性:

データなし

催奇形性:

データなし

生殖毒性:

データなし

12. 環境影響情報

その他:

知見のない項目が多いので、一般環境内への廃棄は行わない。

13. 廃棄上の注意

容器・包装: 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 同法施行令 第3条に準拠し、木・紙類は一般廃棄物として処理できるが各市町村の指導に従う。また、プラスチック類は産業廃棄物として溶融または焼却の後、埋立て処理する。

大量/少量: 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 同法施行令 第6条に準拠し破砕して15cm 角以下にして埋め立てるか、あるいは焼却設備を用いて焼却した後、埋め立てる。

14. 輸送上の注意

国連分類:

分類基準に該当しない。

国連番号:

分類基準に該当しない。

国内規制:

適用法令を参照

輸送の特定の安全対策及び条件:

車両による運搬時は、運転者に必ずイエローカードを携帯させる。

異物混入、水漏れ及び直射日光を防ぐためシートを掛ける等する。

バラ積みする場合は、荷崩れを防ぐため出来るだけ低くするか、固定する。

15. 適用法令

主たる法規制

<EP>

消防法第9条の3 危険物の規制に関する政令第1条の12 別表第4「指定可燃物」合成樹脂類 (3,000kg 以上)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

16. その他情報

- (1) このデータシートは、製品に関する情報提供を目的としたものであって、その記載内容に関し、弊社が売主その他の立場で保証責任を負うものではありません。
 - (2) このデータシートは、作成日又は改訂日までに弊社が入手した情報に基づいて作成しておりますが、記載内容は新しい知見又は法規制の変更等により改訂されることがあります。
 - (3) このデータシートは通常想定される保管方法及び取扱い方法の範囲における情報提供です。したがって、特殊な保管又は取扱いを行う場合は、その保管又は取扱いに適した安全対策を実施の上ご利用下さい。
 - (4) 本製品の貴社の用途に対する法規制、適合性及び安全性については、弊社では確認しておりませんので、調査又は試験により確認の上ご使用ください。
 - (5) 貴社において本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法等輸出関連法規を遵守のうえ、輸出してください。
-